

## 花粉症に悩まされる季節がそこまで来ています

花粉症(かふんしょう)とはI型アレルギーに分類される疾患の一つで、植物の花粉が、鼻や目などの粘膜に接触することによって引き起こされることにより、発作性反復性のくしゃみ、鼻水、鼻詰まり、目のかゆみなどの一連の症状が特徴的な症候群のことです。

### 花粉症かどうかの自己チェック

くしゃみ、鼻水、鼻詰まり、目の痒みの症状が出るからといって、必ずしも花粉症であるとはいえません。花粉症をチェックする簡単な方法を紹介します。

#### 1. 症状は季節性か？

毎年同じ季節に症状が出れば花粉症の可能性が大。

#### 2. 症状が出る時刻は？

花粉症は花粉が飛散する時間帯(=昼間)に症状が出ますが、通年性の鼻炎は時間帯ではなく、場所によります。

#### 3. どこに住んでいるか？

北海道と沖縄にはスギがないので、スギ花粉症患者はいません。どこに何年住んでいたかは判断の目安になります。

#### 4. 年齢は？

花粉症になりやすい年齢は、20~40代です。しかし、最近では子どもが花粉症に罹るケースも増加しています。

#### 5. 職業は？

植物を扱う仕事なら、職業性花粉症の可能性も十分にあります。

#### 6. 家族歴は？

花粉症は遺伝性の病気であるという説が有力なため、家族に花粉症の人がいれば要注意です。

#### 7. 生活環境は？

居住地や職場の近くにスギやヒノキといったアレルゲンとなる植物が多くある場合や、大気汚染が考えられる都市部に住んでいる方は警戒が必要です。

## アンケート調査にご協力いただきまして

### ありがとうございました

皆様のご協力のもと、患者様へのアンケートは無事終了することができました。皆様からいただいた貴重なご意見をふまえ、患者様の為の病院づくりに役立ててまいります。

なお、ご協力いただきましたアンケートの結果は、この「ふれあい」の紙面にて随時ご報告させていただきます。アンケート調査へのご協力、誠にありがとうございました。



## 第3回ふれあい健康教室のお知らせ

第3回目のふれあい健康教室は、『乳腺の病気について』をテーマに、馬場医師担当で3月21日(土)に開催いたします。

参加費用は無料、事前申込み制となっております。参加のご予約は、医事課 受付にて随時行っております。

各月のテーマは以下のとおりです。

	テーマ	開催日	担当医師
1月	大腸の病気について <small>終了しました</small>	31日(土)	馬場医師
2月	胃の病気について <small>終了しました</small>	21日(土)	王子医師
3月	乳腺の病気について	21日(土)	馬場医師
4月	胆のうの病気について	18日(土)	王子医師
5月	ヘルニアについて	16日(土)	馬場医師
6月	ちについて	20日(土)	王子医師

場所：新河端病院 待合いロビー

時間：いずれの回も 13:30~14:30

開催日時、担当医師は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

## 新河端病院 理念

# 信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します。
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します。

## 「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・ 医療を受ける権利
- ・ 知る権利
- ・ 自分で決定する権利
- ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院